

ドン谷工事 完了間近！

H22.12着手前



H23.3 溪流保全工の後



H23.8 現在の状況



H23.1 起工測量



H23.4 場所打ち杭施工



現場代理人兼監理技術者 河瀬伊織氏のコメント

今回の現場は、現場代理人、監理技術者兼務での仕事であったため、大変苦労しました。地域の皆様のご協力をいただけないと工事は進まないことから、地域とのコミュニケーションに力を入れて作業を進めました。最後まで気を抜かず頑張ります。

→→ 日洞谷の工事着手 ←←

日洞(ひぼら)谷工事は、管理用道路と砂防えん堤を築造する工事。(株)山辰(やまたつ)組との契約が締結した。

各種協議も整い、現場の施工に着手。この日は、立木の伐採作業中であった。作業者に話を聞くと、ある木が隣の木と絡みあっており、倒すことが難しいとか。

工事現場には不測の事態がつきもの。現場作業者はいつも知恵を出し、不測の事態に対応している。



作業者の祈りが通じ・・・晴天続き

エノマ谷では地盤改良工事が終わり、床面の確認を行った(写真①)。エノマ谷工事は、補強土壁工事へとステージを変える。

大谷(おおたに)川では、崩落した法面のモルタル吹付が終了した(写真②)。

内(うち)谷ではダイナミックな青空の下、女性作業者が大粒の汗を流す(写真③、④)。



袖補強鉄筋が現る =宇津志谷=

宇津志(うつし)谷では、主えん堤の打設が進む(写真⑤)。左岸側の打設はいよいよ袖部に近づいてきた。宇津志谷は土石流対策えん堤のため、袖部に補強鉄筋を施工する(写真⑥)。

宇津志谷工事もあと少しだ。



～下谷PMが本格始動～

下(しも)谷第2砂防えん堤工事プロジェクトマネジメント(PM)が本格始動した。

PMとは、工程、コスト、懸案事項等を一元管理・共有することにより、効率的な事業執行を行うためのマネジメント技術。

地域の安心・安全のため、新しい取組がいよいよスタート！！

